

令和6年第4回板野町議会定例会会議録（第1日）

日 時 令和6年12月4日（水） 午前10時00分 開会

議事日程

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 議事の報告（上程議案）

議案第1号 板野町公共下水道条例の一部改正について

議案第2号 令和6年度 板野町一般会計補正予算（第7号）

議案第3号 令和6年度 板野町特別会計国民健康保険補正予算（第3号）

議案第4号 令和6年度 板野町奨学金貸与事業特別会計補正予算（第1号）

議案第5号 令和6年度 板野町介護保険（保険事業）特別会計補正予算（第2号）

議案第6号 令和6年度 板野町下水道事業会計補正予算（第2号）

議案第7号 石井町と板野町との間における広域斎場の整備及び管理運営に
関する事務委託に関する規約について

議案第8号 町道路線の認定について

日程第4 町長の提案理由の説明

本日の会議に付した事件 議事日程に同じ

出席議員（12名）

1番 犬 伏 雅 啓 君

2番 藤 田 千 穂 君

3番 大 西 裕 也 君

4番 楠 本 千 草 君

5番 太 田 良 和 君

6番 三 原 大 輔 君

7番 根ヶ山 昇 君

8番 奥 尾 周 二 君

9番 東 條 昭 二 君

10番 松 浦 昶 君

11番 石 田 実 君

12番 水 口 昭 彦 君

欠席議員（なし）

説明のために出席した者

町 長 玉 井 孝 治 君 副 町 長 東 根 弘 幸 君

教 育 長	谷 川 健 二 君	総 務 課 長	高 橋 三 恵 君
税 務 課 長	三 木 正 文 君	福 祉 保 健 課 長	楠 本 剛 君
建 設 課 長	毛登山 悦雄 君	水 道 課 長	松 浦 賢 治 君
環 境 生 活 課 長	末 岡 稔 久 君	会計管理者兼出納室長	山 本 敏 彦 君
下 水 道 課 長	晃 昇 政 治 君	子ども家庭総合支援センター所長	吉 本 洋 時 君
住 民 課 長	山 田 裕 子 君	産 業 課 長	浅 井 直 美 君
教育委員会次長	井 上 健 君		

議場に出席した事務局職員

議 会 事 務 局 長	松 長 徹 君	議 会 事 務 局 係 長	村 上 愛 実 君
-------------	---------	---------------	-----------

午前 10 時 00 分 開会

○議長（水口昭彦君） おはようございます。会議を開くに当たり、傍聴人に申し上げます。

板野町議会傍聴規則第 8 条の規定にあります議場における言論に対して、拍手その他の方法により公然と可否を表明しないことなどのほか、静寂を旨とする事項を遵守していただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和 6 年第 4 回板野町議会定例会の開会に当たり、ひとこと御挨拶を申し上げます。議員の皆様には、公私何かと御多忙の中、早速、御出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。議員各位には、本町議会の運営に格段の御高配と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、本町議会では、ペーパーレス化での経費削減また災害や感染症発生時など、緊急時のオンライン会議に対応するためにタブレット端末を用いたペーパーレス会議システムの導入の取組を進めておりました。今回の定例会では、試験的な運用をさせていただきますが、今後は、本格的な運用に向けて、更なる充実を図ってまいりますので、住民の皆様には、御理解をお願い申し上げます。

全国的にマイコプラズマ肺炎が猛威を振るっております。インフルエンザや新型コロナに同時感染するともいわれております。油断をせずに、基本的な感染予防対策に引き続き、取り組まれるよう、お願い申し上げます。

去る 11 月 27 日に告示されました本町議会定例会が本日、開会の運びとなりました。今定例会の提出案件につきましては、後ほど、詳細説明がありますが、議案第 1 号「板野町公共下水道条例の一部改正について」ほか 7 案件の御審議をお願いすることになっております。

次に、定例会の会期につきましても、後ほど、お諮りを申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。これから冬本番でございます。議員各位には、お体には十分、御自愛をいただきますとともに、今定例会に提出されました議案の審議が円滑に進められますよう格段の御協力のほど、よろしくお願いを申し上げまして、開会の御挨拶とさせていただきます。

会議に先立ち、欠席等の届けが参っておりますので、御報告を申し上げます。岡田人権コミュニティ課長が欠席しております。ただいま、出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、令和6年第4回板野町議会定例会を開会します。直ちに本日の会議を開きます。

ここで、諸般の報告を申し上げます。11月11日には、令和6年第4回板野郡町議会議長会定例会が開催され、令和6年度板野郡町議会議長会予算を編成するに当たり、事業計画等についての協議がされました。また、11月13日には、第68回町村議会議長全国大会が開催され、令和7年度国の予算編成及び施策に関する要望、「議会への多様な人材参画及び議会の機能強化」など、37件の要望決議がされました。

なお、監査委員より8月分・9月分・10月分の例月出納検査結果の報告書の提出がありましたので、お手元に配付のとおり御報告申し上げます。以上で、報告を終わります。

日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。会議録署名議員は、会議規則第120条の規定によって議長が指名することになっております。ただいまから、その指名を行います。

4番楠本千草議員・5番太田良和議員・6番三原大輔議員の3氏を会議録署名議員に指名します。日程第2、「会期の決定」を議題にします。

お諮りします。11月18日、本定例会の件について、議会運営委員会が開催され、その協議により本定例会の会期は、本日から12月16日までの13日間と決定しましたが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声)

異議なしと認めます。したがって、会期は、本日から12月16日までの13日間と決定しました。なお、今会期中の日程につきましては、お手元に配付してあります会期日程のとおりです。

日程第3、「議事の報告」をします。

本定例会における審議案件は、お手元にお届けしてありますとおり、議案8件を上程します。御審議のほど、よろしくお願いします。

日程第4、「町長の提案理由の説明」を求めます。玉井町長。

[町長（玉井孝治君）登壇]

○町長（玉井孝治君） 皆様、改めまして、おはようございます。早いもので師走を迎え、慌ただしい年の瀬でございます。

12月7日には、二十四節気の大雪を迎え、寒さが増し、本格的な冬の到来でございますが、議員皆様方には、一層の御自愛をいただきますよう、お願い申し上げます。

本日、令和6年第4回板野町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位におかれましては、公私何かと御多忙の中、早速、御参会を賜り、厚くお礼を申し上げます。

また、日頃は、本町行政各般にわたり、格別の御指導・御協力を賜っておりますこと、重ねて厚く感謝とお礼を申し上げます。

さて、この度、元板野町議会議長、西川 有様が令和6年度秋の叙勲により、旭日双光章を受章

されました。誠にありがとうございます。経歴について少し触れさせていただきますと、平成11年11月に住民の衆望を担って板野町議会議員に初当選し、令和5年10月までの連続6期24年の長きにわたり活躍をされました。その間、平成19年11月から平成22年5月までは板野町議会副議長として、平成25年11月から平成26年9月までは板野町議会議長として、地方自治の振興に大きく寄与されたことは皆様も御承知のことと存じます。今後とも、健康に御留意され、本町発展のため、ますますの御活躍を賜りますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、今定例会で御審議を賜ります案件は「板野町下水道条例の一部改正」など、議案8案件でございます。御審議を賜りまして、御議決賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

提案理由の御説明を申し上げます前に、国の経済動向及び県内の経済状況や、財政運営に係ります主要事業への取組につきまして、お話を申し上げたいと存じます。

国の経済動向を見ますと、景気は緩やかに持ち直している状況で、県内経済につきましても5期ぶりに「緩やかに持ち直している」としており、先行きについては、国・県ともに「雇用・所得環境が改善する中、緩やかに持ち直していくことが期待される」とのことでございます。

去る11月9日、20時22分に四国エリアにおいて大規模な停電が発生し、四国電力送配電による発表では本町でも約7,000戸が約40分間程度の停電となりました。11月14日午後、四国電力送配電株式会社、徳島支社長が来庁され、「関西電力の送配電との連携ミスによる装置の誤操作が原因で、多くの皆様に御迷惑をお掛けしました。今後、再発防止に取り組んでまいります。」とのことでございます。幸い本町でのけが人等は確認されませんでしたが、改めて冷静な行動と緊急時に備え、懐中電灯やランタンなどの準備が必要であると感じたところでもございます。

今年の令和6年を少し振り返ってみますと、1月1日に発生をいたしました能登半島地震、また、8月8日には南海トラフ地震臨時情報の巨大地震注意が発表されました。その後、9月に再び能登半島地震の被災地などを豪雨が襲い、甚大な被害が発生し、町として災害時の備えについて改めて考えさせられた1年であったように思います。そのような中、5月1日には女性による板野町消防団第5分団と併せて板野町版DWA Tチームが発足し、第5分団におかれましては、新聞にも掲載がありましたように、備蓄倉庫内の点検や各種イベントに参加し、広報活動やスキルアップにつなげるための活動をお願いをいたしております。引き続き、団員の連携を図りながら、防災減災に関する意識啓発また広報活動への取組をいただきますよう、お願いいたします。

次に、高速道路ネットワークを賢く使う取組の一環として、高速道路から一時退出を可能とする「賢い料金」対象として、道の駅「いたの」において11月6日から社会実験を実施しています。ETC2.0搭載車を対象に板野ICで流出し、道の駅「いたの」に立ち寄り後、2時間以内に板野ICから再流入して順方向に御利用された場合、高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金に調整されるもので、高速道路利用者が休憩や買物・食事・周辺の交通観光情報の入手など、道の駅が提供する多様なサービスを利用可能とするものでございます。利用者にとりまして「賢い料金」で、また、道の駅におきましても、広域的な利用者の増加による地域活性化に期待を寄せていると

ころでございます。

続いて、大手住宅メーカーによります「街の幸福度ランキング2024年四国版」では、前回・前々回に引き続き、本町が3年連続、また、徳島県版では4年連続となる1位を獲得いたしました。アンケートでは「住み続けたい」「誇りがある」「愛着がある」などの項目で高い評価を頂き、本町は生活や交通の利便性といった機能性が評価されているようでございます。

次に、「公立高校普通科における学区制について」でございます。10月31日、第4回目となる「通学区域制に関する有識者会議」が開かれ、学区制の撤廃に向けた措置として、「流入率の段階的な引上げ」「新たな全県一区の設定」「通学区域の再設定」の三つの案が出されました。

中でも、全県一区校の設定の具体例として、学区制の撤廃を求める声が鳴門市と本町に多いことを考慮し、徳島北高校を挙げております。委員の中には、撤廃への拙速な議論にくぎを刺すような御意見もあったようでございますが、学区制の撤廃により、進学先選択の自由が広がる時が一日でも早く実現することを切に期待をいたしており、今後におきましても、粘り強く、繰り返し要望を続けてまいりたいと考えております。

次に、「町民センター南側、大型車進入路工事について」でございます。8月に着工いたしました工事は、周辺の方々及び関係者皆様の御理解と御協力を頂きながら順調に進めることができ11月15日から通行が可能となっております。今後は、警察の許可無く役場への大型車乗り入れができ、災害時及び緊急時にも対応が可能となり利便性も高まることから、一般車両も、この進入路を利用して役場に来庁されることが多くなると考えております。

続いて、「町民センターのエレベーター整備について」でございますが、今定例会で整備工事費について予算計上をさせていただいており、この予算をお認めいただいた後には、速やかに工事に着手できるよう進めてまいります。町民センターは、災害時の拠点避難所として指定をしており、エレベーターの設置により高齢者や車椅子利用者等の2階への移動がスムーズになり、より利用者の利便性が確保できるものとなります。

次に、町のホームページでもお知らせをしておりますが、町制施行70周年記念事業に係る本町と吉野川市で制作しております映画「道草キッチン」は10月4日にクランクインし、町内では4番札所、大日寺・道の駅「いたの」・レンコン畑や古民家などで撮影があり、10月22日に吉野川市でクランクアップが迎えられましたところでございます。撮影期間中は、関係者の皆様・エキストラの皆様の御協力を頂き、にぎやかに撮影を終了することができました。映画につきましては2025年秋の全国公開を予定しており、本町の自然や風景がどのように映し出されているのか、映画の仕上がりに御期待を申し上げるところでございます。

続いて、11月17日、あすたむらんど徳島を主会場として、「第12回あさんウォーキングフェスタ in いたの」を実施をさせていただきました。「木・緑・光の交流拠点」をコンセプトに板野町阿讃地区を中心に「環境と健康を考える」をテーマにしたイベントでございますが、コロナ感染症の影響で5年ぶりの開催となったところでございます。当日の朝は少し雨に降られましたが、

事前申込みを頂いた10kmコースには1,424人、当日受付のあすたむらんど周辺の4kmコースには1,202人の参加でございました。この日のあすたむらんど徳島への総入場者数につきましては7,765人で、町内外から多数の御参加を頂き、盛大に開催することができました。阿讃山麓の景色を満喫しながら、心地よい汗を流すとともに、芝生広場での催物や板野町の特産品の販売並びに出店ブースなどで、大いに楽しんでいただけたものと確信いたしております。

これから令和7年度の当初予算の編成作業に入っております。これまで、板野町議会全員協議会等で御説明申し上げておりましたが、令和7年度は、中央広域環境施設組合の積替保管に係る負担金や広域斎場の整備に係る負担金の大幅な増額により、非常に厳しい予算編成が予想されます。

さらには、公共施設の老朽化に伴う修繕費や今後、推進してまいります総合戦略への取組に対する財源の収入の確保、徹底した無駄の排除、また、「活き活きと魅力に満ちた田園都市」を理念としながら基本計画では、「安心なまち・子どもが輝くまち・交流のまちいたの」を目標に掲げております。次年度につきましても、令和6年度に引き続き、緊縮財政を基本として、徹底した行政経費の節減により、歳入・歳出両面での財源確保を図り、緊急性や町民のニーズのより高い事業を重点的に予算計上を進めてまいりたいと考えております。

議員各位におかれましては、今申し上げましたことも含めまして、町政施策の執行につきましては、議員皆様方とも十分に御協議を申し上げながら誠心誠意、取り組んでまいりますので、今後とも、御指導と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

それでは、提案をさせていただいております案件につきまして、御説明を申し上げます。まず、議案第1号につきましては「板野町公共下水道条例の一部改正について」でございます。国の標準下水道条例が改正となりまして、文言の整理を行うための一部改正をお願いするものでございます。

次に、議案第2号につきましては「令和6年度板野町一般会計補正予算（第7号）」でございます。歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2億2,723万6,000円を増額補正し、補正後の歳入歳出予算の総額をそれぞれ68億2,527万3,000円をお願いするものでございます。歳入の主なものでは1款町税で1億2,300万円、14款国庫支出金3,080万3,000円、17款寄附金、教育指定寄附金で50万円、18款繰入金で585万2,000円、20款の諸収入で1,232万8,000円、21款の町債で5,290万円の増額補正をそれぞれお願いをいたしております。

歳出の主なものでは、減額補正については事業の確定によるものでございます。2款総務費、1項の総務管理費では、国が進める地方公共団体の情報システムの標準化に関連したシステム改修費用、また、ふるさと納税の増額が見込まれることから2,376万円の増額補正をお願いをいたしております。3款の民生費、1項社会福祉費では、町民センターエレベーター整備に係る工事請負費等4,014万9,000円、2項の老人福祉費で、日出家憩の家耐震改修事業に係る費用など1,356万3,000円、3項児童福祉費で2,000万9,000円の増額補正をお願いをいたしております。6款の商工費では650万円の増額補正、9款の教育費では4項幼稚園費で、東

幼稚園用地取得に伴う物件等移転補償費など4,009万円、6項の保健体育費では、健康の館改修工事に伴う工事請負費等1,640万円の増額補正をお願いをいたしております。10款の災害復旧費では、農業用施設災害復旧費880万円の増額補正、12款の諸支出金4,760万2,000円の増額補正をお願いをいたしております。

第2表、債務負担行為補正では、学校給食センター調理等委託業務についての追加をお願いするものでございます。第3表、地方債補正変更では、老人憩の家耐震事業ほか2件について限度額の変更をお願いをいたしております。

次に、議案第3号につきましては「令和6年度板野町特別会計国民健康保険補正予算（第3号）」でございます。歳入歳出の総額に関係なく、歳入歳出予算を補正するものでございます。歳入に補正はなく、歳出では諸支出金1万9,000円を増額し、予備費で同額の1万9,000円を減額するものでございます。

次に、議案第4号、「令和6年度板野町奨学金貸与事業特別会計補正予算（第1号）」でございます。歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ254万2,000円を減額補正し、補正後の歳入歳出の総額を422万8,000円をお願いするものでございます。歳入では、主に1款の繰入金で151万円の減額補正をお願いし、歳出では、貸与者の人数が確定したことから1款貸付事業費で151万円の減額補正をお願いをいたしております。

次に、議案第5号につきましては「令和6年度板野町介護保険（保険事業）特別会計補正予算（第2号）」でございます。歳入歳出の総額に、歳入歳出それぞれ7,410万円を増額補正し、補正後の歳入歳出の総額を16億4,056万4,000円をお願いするものでございます。歳入では、主に3款の国庫支出金で1,941万6,000円の増額補正と4款の支払基金交付金で2,000万7,000円の増額補正をお願いをいたしております。

歳出では、主にサービス給付費の増額に伴い、2款保険給付費で7,410万円の増額補正をお願いをいたしております。

次に、議案第6号につきましては「令和6年度板野町下水道事業会計補正予算（第2号）」でございます。支払利息及び企業債取扱諸費増額のため、収益的収入及び支出、営業外費用50万円の増額補正をお願いをいたしております。

次に、議案第7号につきましては「石井町と板野町との間における広域斎場の整備及び管理運営に関する事務委託に関する規約について」でございます。石井町と神山町・板野町で進めております広域斎場に関連して、石井町との間に広域斎場の整備及び管理運営に関する事務を石井町に委託することについて規約を定め、地方自治法の規定により議会の議決をお願いするものでございます。

次に、議案第8号については「町道路線の認定について」でございます。町民センター南側、大型車進入路工事の完了に伴い、起点を「板野町大寺字亀山西」から終点「板野町大寺字亀山西」として、町道の路線認定を行いたく、議会の議決をお願いするものでございます。

以上、今議会で御審議をお願いをいたしております議案8案件につきまして、概略を御説明させ

ていただきましたが、詳細につきましては、後日、開催される各常任委員協議会及び本会議の議案審議においても、詳細の御説明を申し上げますので、御審議を賜り、御議決くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。私の提案理由の説明とさせていただきます。どうかよろしくお願い申し上げます。

○議長（水口昭彦君） 町長の提案理由の説明が終わりました。

~~~~~

○議長（水口昭彦君） 以上で、本日の日程は全部終了しました。本日は、これで散会します。

本会議の再開は12月12日、午前10時となっております。

なお、その間に12月5日には産業建設常任委員協議会、6日には総務文教常任委員協議会、9日には厚生常任委員協議会がそれぞれ午前10時より委員会室で行われますので、お知らせを申し上げます。本日は、ありがとうございました。

午前10時26分 散会